

ConfigTool

ユーザーマニュアル

(Windows Version)



V1.0.0

ご使用上の注意

製品をご使用する前にお読みください。

- 日光が直接当たる場所や高温の場所に装置を設置しないでください。装置の温度上昇により火災の原因となることがあります
- デバイスを油煙、蒸気またはほこりにさらさないでください。火災や感電の原因となります。
- 湿気の多い環境にデバイスを設置しないでください。火災を引き起こす可能性があります。
- デバイスは、平面に設置してください。無理な設置は故障の原因となります。
- カーペットやキルトの上にデバイスを置かないでください。
- デバイスの通気孔を塞がないでください。デバイスの温度が上昇し、火災の原因となる可能性があります。
- 販売店・専門家のアドバイスの元、お客様ご自身の責任において使用して下さい。

警告:

- 火災、爆発その他を避けるためにバッテリーは正しくご使用下さい。
- バッテリーの交換は同じ種類のバッテリーを使用してください。
- 指定された以外の電源は使用しないでください。火災や故障の原因となります。

●本書は参考用です。

- すべてのデザインおよびソフトウェアは、事前の通知なしに変更されることがあります。
- すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。
- 詳しい情報は当社のウェブサイトをご覧ください。

目次

1.製品概要.....	4
2.インストール.....	5
3. 一般操作.....	7
3. 1 Login.....	7
3. 2 デバイス検索.....	8
自動または手動で IP 検索し、結果をデバイスリストに表示します。アップグレードして、検索したデバイスを設定することができます。.....	8
警告:.....	8
3. 2. 1 自動検索.....	8
3. 2. 2 手動検索.....	10
4 ログインユーザー名とパスワード.....	11
5 バッチ修正 IP.....	12
6 デバイスパラメータの設定.....	13
6. 1 エンコーディングパラメータの設定.....	13
6. 2 ビデオパラメータの設定.....	15
6. 3 テンプレートのロード.....	18
7 システム情報の設定.....	21
7. 1 時刻同期.....	21
7. 2 再起動.....	22
7. 2. 1 自動再起動.....	22
7. 2. 2 手動再起動.....	23
7. 2. 3 Default.....	24
8 アップグレードデバイス.....	24
8. 1 シングルアップグレード.....	24
8. 2 バッチアップグレード.....	22

1.製品概要

ConfigTool は、次の機能を持つシステムツールです。

- ・IPC、NVR、DVR などのデバイスのリアルタイムモニタリングプレビュー、およびビデオエフェクトの設定をサポートします。
- ・デバイス SN、バージョン、モデルを表示します。
- ・デバイスプログラムをアップグレードします。
- ・デバイスログ情報を表示します。
- ・バッチ構成デバイスのパラメータ。

2.インストール

これらの手順を参照して、ConfigTool をインストールすることができます。

ステップ 1.  をダブルクリックします。図 2- 1 のように、インストールインターフェースがポップアップ表示されます。



図 2- 1

ステップ 2. [Next]をクリックします。システムの表示図 2- 2 のように、インストールディレクトリボックスを選択してください。

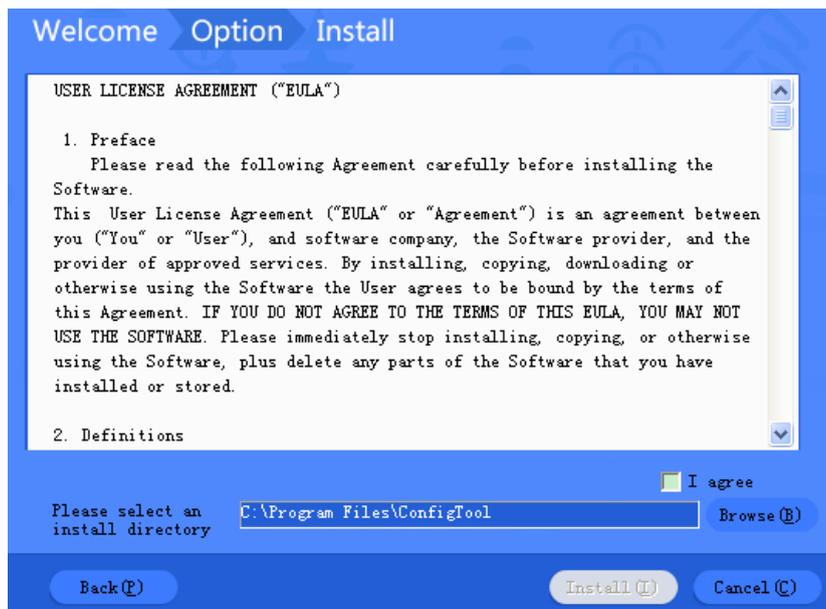


図 2- 2

ステップ 3. [I agree]チェックボックスをオンにし、[参照]をクリックしてディレクトリを選択します。

ステップ 4.「インストール」をクリックします。ConfigTool をインストールし、完了後、システムは図 2- 3 を表示します。

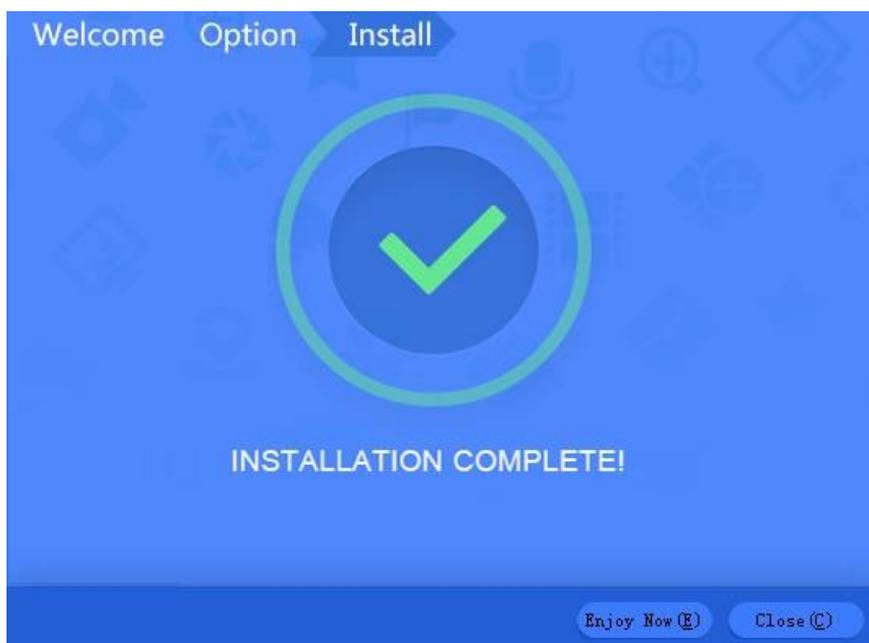


図 2- 3

Step 5. 閉じるをクリックします。

インストールが完了したら、デスクトップを



ダブルクリックして Config Tool のホームページを表示してください。

3. 一般操作

3. 1 Login

インストールが完了したら、ダブルクリックして、図 3- 1 のようにソフトウェアインターフェイスをポップアップします。

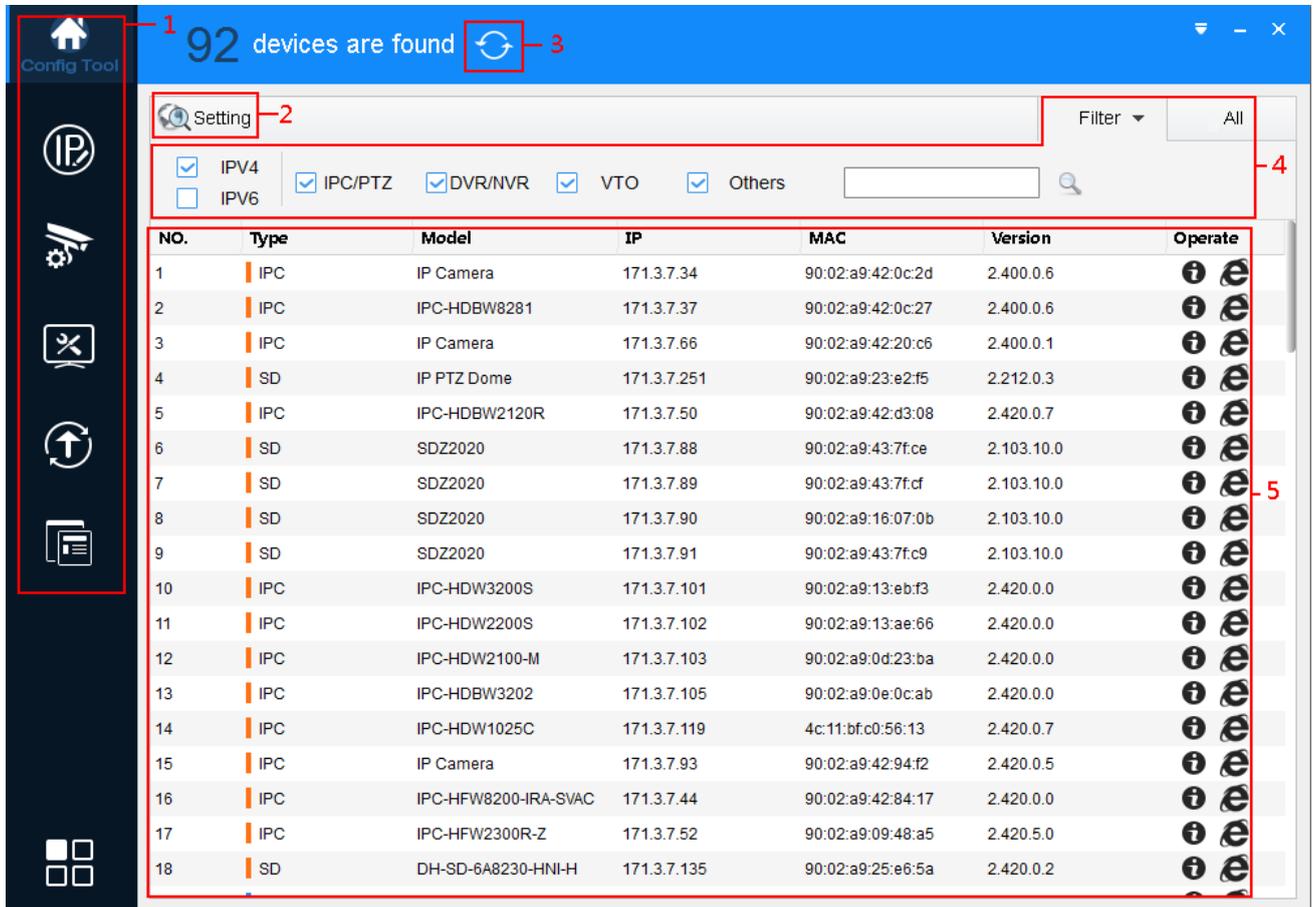


図 3- 1

No.	機能	説明
1	メニュー	<p>5 つのタブがあります。</p> <p> : 1 つ 1 つまたはバッチデバイス IP を変更する</p> <p> : エンコード設定とビデオ設定を変更します。</p> <p> : システム時間の設定、自動リポート、または手動リポート、およびデフォルト設定の復元が可能です。</p>

		 :デバイスを 1 つずつ、またはバッチとしてアップグレードします。  :テンプレートの管理とテンプレートの適用、テンプレート情報には、エンコード設定情報とビデオ設定情報が含まれます。管理テンプレートを使用すると、テンプレートの設定情報を維持できます。テンプレートの適用は、テンプレートをインポートしてデバイスデータを変更することです。
2	Setting	IP でデバイスを検索します。
3	Refresh	デバイスを再度検索します。
4	Filter	<ul style="list-style-type: none"> ● [フィルタ]タブでは、タイプ別にデバイスをすばやく絞り込み、検索用のフィルタをカスタマイズできます。【All】タブには、すべての検索結果が表示されます。
5	Device List	<p>検索されたデバイスとデバイスの情報（タイプ、モデル、IP、MAC、およびバージョン）。</p> <p>操作リストで、 をクリックするとデバイスの詳細が表示されます。 をクリックすると、デバイスの WEB 設定インターフェースがすぐに開きます。</p>

3. 2 デバイス検索

自動または手動で IP 検索し、結果をデバイスリストに表示します。アップグレードして、検索したデバイスを設定することができます。

警告:

ConfigTool がインストールされているデバイスと PC の間にネットワークが正しく接続されていることを確認してください。そうしないと、ConfigTool によってデバイスが検索されません。

3. 2. 1 自動検索

ConfigTool は自動的に検索し、検索したデバイスをデバイスリストに表示します（図 3- 2 を参照）。

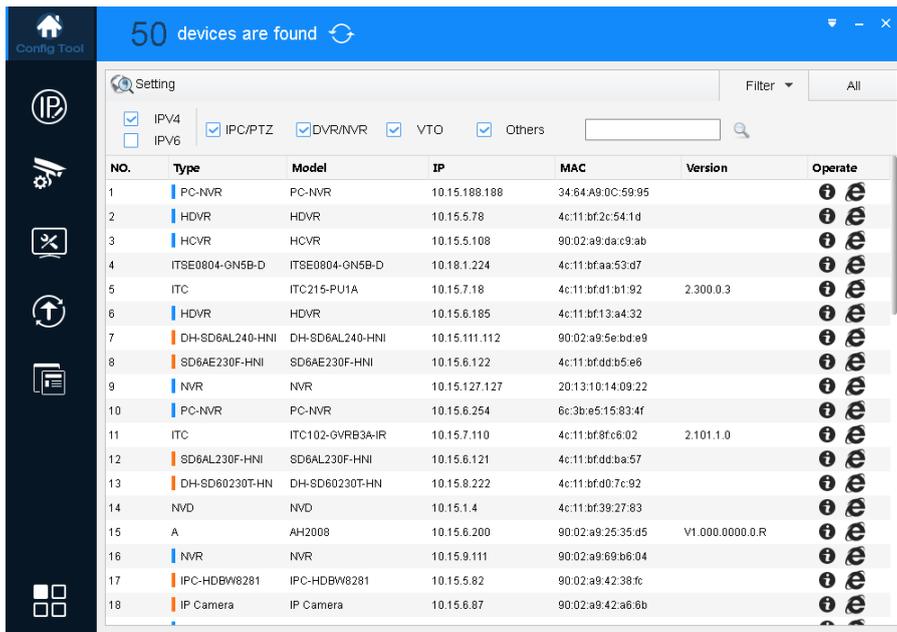
注意：

ConfigTool を初めて使用する場合は、デフォルトで PC と同じセグメント内でデバイス検索が実行されることに注意してください。

-  をクリックすると、デバイスを再度検索し、デバイスリスト情報を更新します。

[Filter]タブでは、デバイスをフィルタリングし、結果内のデバイスをすばやく検索できます。[ALL]タブには、検索されたすべてのデバイスが表示されます。

-  をクリックすると、デバイスの詳細を表示します。



NO.	Type	Model	IP	MAC	Version	Operate
1	PC-NVR	PC-NVR	10.15.188.188	34:64:A8:0C:59:95		 
2	HDVR	HDVR	10.15.5.78	4c:11:bf:2c:54:1d		 
3	HCVR	HCVR	10.15.5.108	90:02:a9:da:c9:ab		 
4	ITSE0804-GN5B-D	ITSE0804-GN5B-D	10.18.1.224	4c:11:bf:aa:53:d7		 
5	ITC	ITC215-PU1A	10.15.7.18	4c:11:bf:d1:b1:92	2.300.0.3	 
6	HDVR	HDVR	10.15.6.185	4c:11:bf:13:a4:32		 
7	DH-SD6AL240-HNI	DH-SD6AL240-HNI	10.15.111.112	90:02:a9:5e:bd:e9		 
8	SD6AE230F-HNI	SD6AE230F-HNI	10.15.6.122	4c:11:bf:dd:b5:e6		 
9	NVR	NVR	10.15.127.127	20:13:10:14:09:22		 
10	PC-NVR	PC-NVR	10.15.6.254	6c:3b:e5:15:83:4f		 
11	ITC	ITC102-GVRB3A-HR	10.15.7.110	4c:11:bf:8f:c8:02	2.101.1.0	 
12	SD6AL230F-HNI	SD6AL230F-HNI	10.15.6.121	4c:11:bf:dd:ba:57		 
13	DH-SD60230T-HN	DH-SD60230T-HN	10.15.8.222	4c:11:bf:d0:7c:92		 
14	NVD	NVD	10.15.1.4	4c:11:bf:39:27:83		 
15	A	AH2008	10.15.6.200	90:02:a9:25:35:d5	V1.000.0000.0.R	 
16	NVR	NVR	10.15.9.111	90:02:a9:69:b6:04		 
17	IPC-HDBW8281	IPC-HDBW8281	10.15.5.82	90:02:a9:42:38:fc		 
18	IP Camera	IP Camera	10.15.6.87	90:02:a9:42:a6:6b		 

図 3- 2

3. 2. 2 手動検索

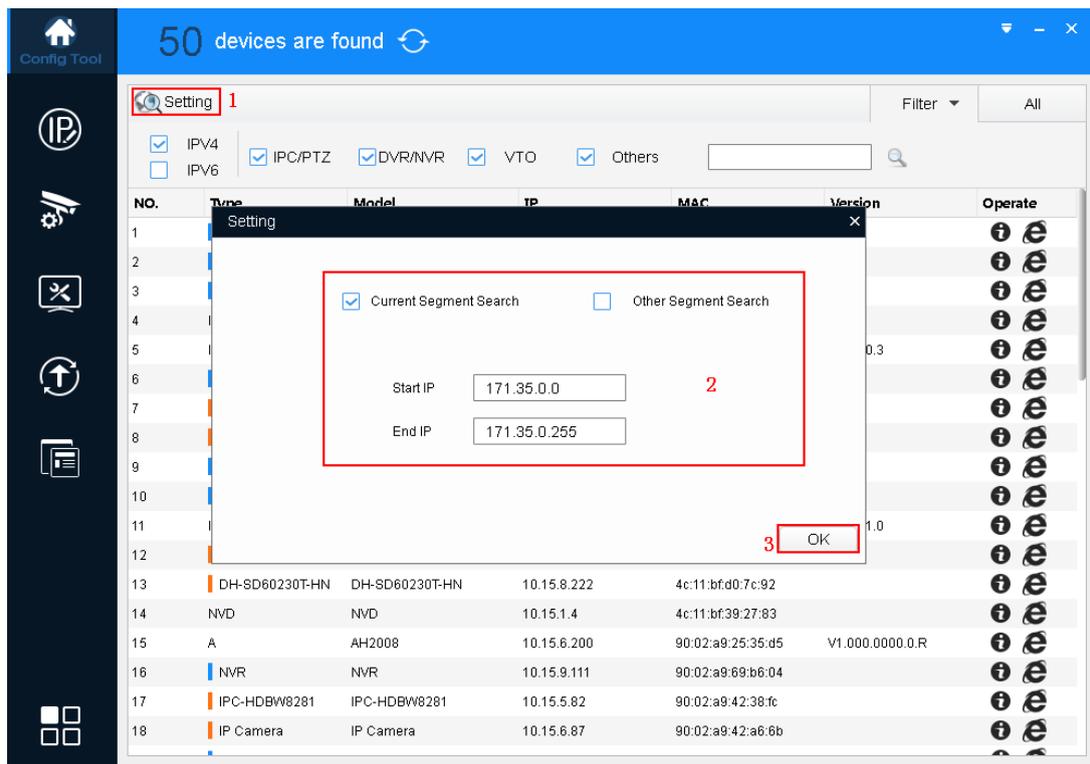


図 3- 3

Step 1. ConfigTool で、 Setting をクリックします。システムがポップアップします。

Step 2. 検索条件を設定します（図 3- 1 参照）。

パラメーター	説明	注意
現在のセグメント検索	ConfigTool がインストールされている PC の IP セグメント以降のセグメント。現在のセグメント内のデバイスのみが検索されます。初めて使用する場合、自動検索ではデフォルトの基準が使用されます。	現在のセグメント検索と他のセグメント検索をチェックすると、両方のセグメントのデバイスを検索します。
他のセグメント検索	他のセグメントの開始 IP と終了 IP を設定して、セグメント内のデバイスのみを検索します。	
Start IP	: 開始 IP	
End IP	: 終了 IP	

Step 3. [OK]をクリックします。デバイスリストには、検索されたデバイスが表示されます。

注意:

-  をクリックするとデバイスを再度検索し、デバイスリスト情報を更新します。
- [Filter]タブでは、デバイスをフィルタリングし、結果内のデバイスをすばやく検索できます。[ALL]タブには、検索されたすべてのデバイスが表示されます。
-  をクリックするとデバイスの詳細を表示します。
- このソフトウェアを閉じると、検索条件が保存されるため、次回に ConfigTool を開いたときにこれらの検索条件が表示されます。

4 ログインユーザー名とパスワード

ConfigTool を使用してデバイスをアップグレードまたは設定する場合は、ログインユーザー名とパスワードを入力する必要があります。この操作を行う前にデバイスのログインユーザー名とパスワードを設定してください。

注意:

ユーザー名とパスワードの設定が完了したら、 をクリックしてデバイス情報を更新します。

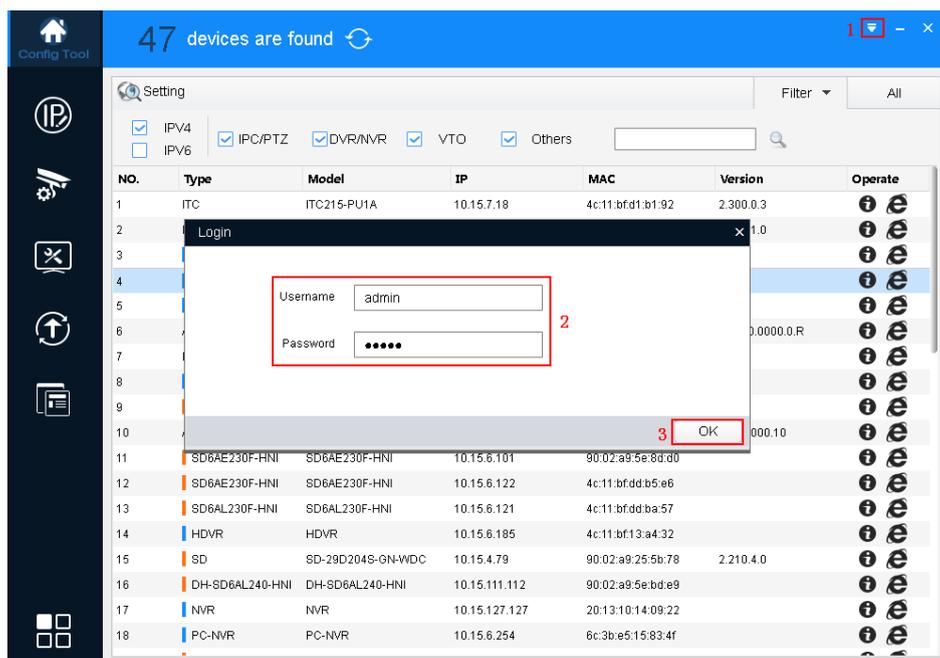


図 3-4

Step 1. ConfigTool で、 をクリックしログインを選択します。システムがログインボックスを表示します。

Step 2. ユーザー名とパスワードを設定します。

注意:

- ユーザー名とパスワードは、デバイスのログインユーザー名とパスワードです。
- ConfigTool でデバイスを一括して操作したい場合は、関連するすべてのデバイスのユーザー名とパスワードが同じでなければなりません。

Step 3. OK をクリックします。

5 バッチ修正 IP

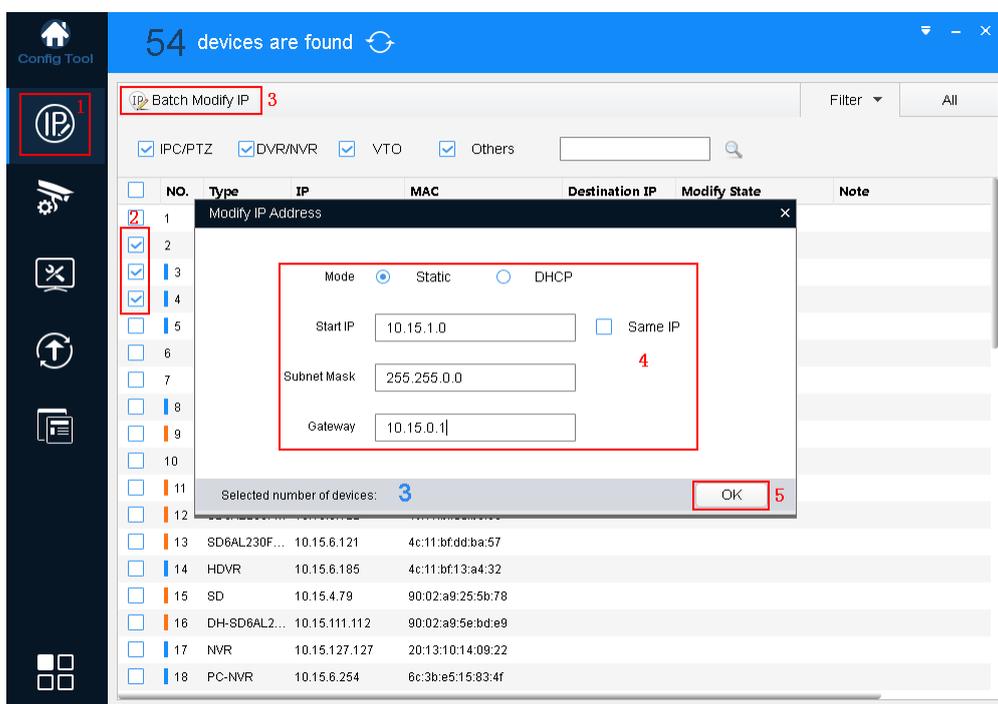


図 3- 5

Step 1.  をクリックして IP インターフェースを変更するバッチを入力します。

Step 2. IP を変更するデバイスを選択する。

Step 3.  Batch Modify IP をクリックして IP 等の情報を設定します。

Step 4. 開始 IP、サブネットマスク、およびゲートウェイを設定します。

注意:

同じ IP がすべてのデバイスに同じ IP を設定することを確認します。

Step 5. OK をクリックします。

6 デバイスパラメータの設定

エンコーディングパラメータとビデオパラメータを含むデバイスパラメータを設定します。

6. 1 エンコーディングパラメータの設定

ConfigTool は、デバイスビットストリームタイプ、エンコードモード、解像度などの設定をサポートします。

Step 1.  をクリックしてシステムはデバイス構成インターフェースを示します。(図 3-6 を参照)。

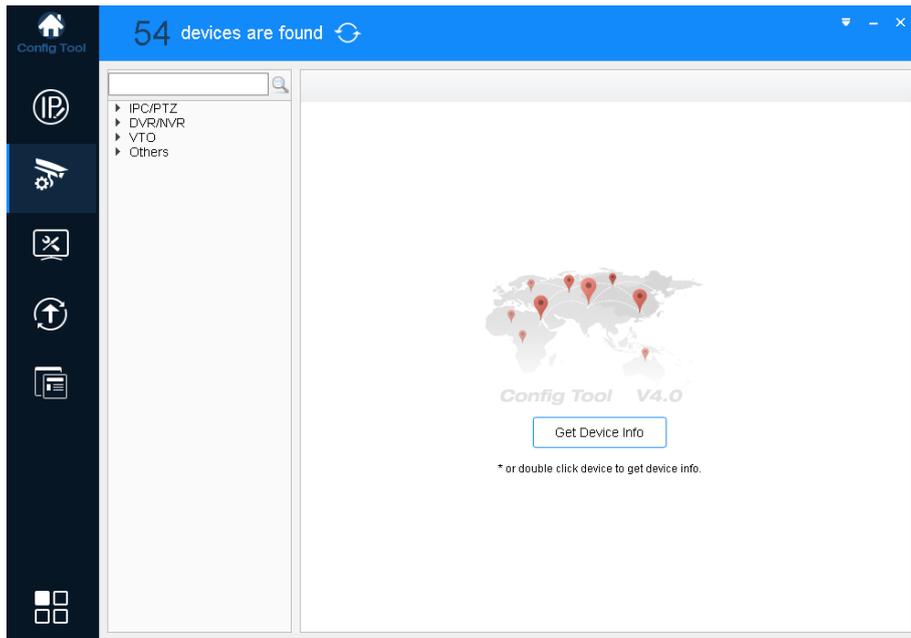


図 3- 6

Step 2. エンコードパラメータを設定するデバイスを選択し、デバイス情報取得をクリックしエンコードインターフェイスを表示します。

注意:

エンコードパラメータを設定するデバイスをダブルクリックし、エンコードインタフェースを入力することもできます。

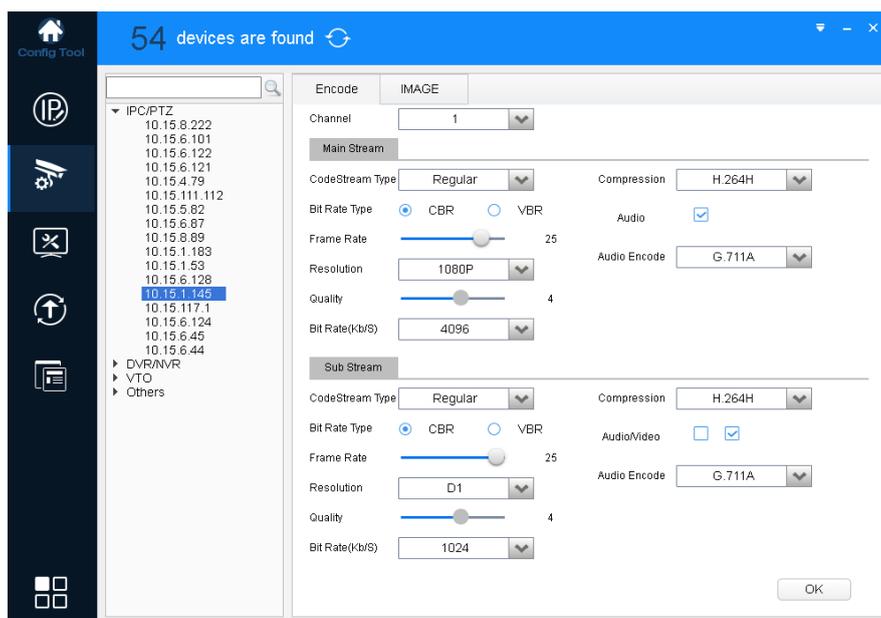


図 3-7

Step 3. エンコードパラメータを設定します（図 3-3 参照）。

パラメーター	注意
チャンネル	対応するチャンネルを選択します。
ストリーム形式	デバイスのメインストリームまたはサブストリームタイプ。
圧縮形式	<p>ビデオ圧縮形式では、MJPG、H.264B、H.264H、H.264 を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● H.264:Main ● H.264H: High ● H.264B: Baseline ● MJPEG: この符号化モードでは、ビデオ画像はビデオ品質を保証するために高ビットレートを必要とするため、最大ビットレートが推奨されます。
ビットレート	CBR、VBR を含む。VBR のみ品質を設定できます。
フレームレート	現在のチャンネルのフレームレート。 PAL: 1 fps~25fps. NTSC: 1fps~30 fps.
解像度	複数の解像度を含む。各タイプは異なるビットレートに対応する。
品質	動画の品質。
オーディオエンコード	オーディオエンコーディングには、PCM、G.711A、G.711Mu
Bit Rate	<ul style="list-style-type: none"> ● CBR では、この値は最大値です。ダイナミックビデオでは、この値を超えないように、ビデオフレームレートと品質を下げるすることができます。 ● VBR では、この値は反映されません。

Step 4. OK をクリックします。

6. 2 ビデオパラメータの設定

ConfigTool は、デバイスのライブプレビューイメージを表示し、ビデオ効果を設定することをサポートしています。

Step 1.  デバイス構成インターフェースを示します（図 3-6 を参照）。

Step 2. デバイスを選択してビデオパラメータを設定し、デバイス情報取得をクリックし、システムを図 3-7 に示します。

注意:

設定するデバイスをダブルクリックし、Encode インターフェースを入力します。

ステップ 3. 「Image」タブをクリックし、「Image」をクリックします。図 3-8 を参照してください。

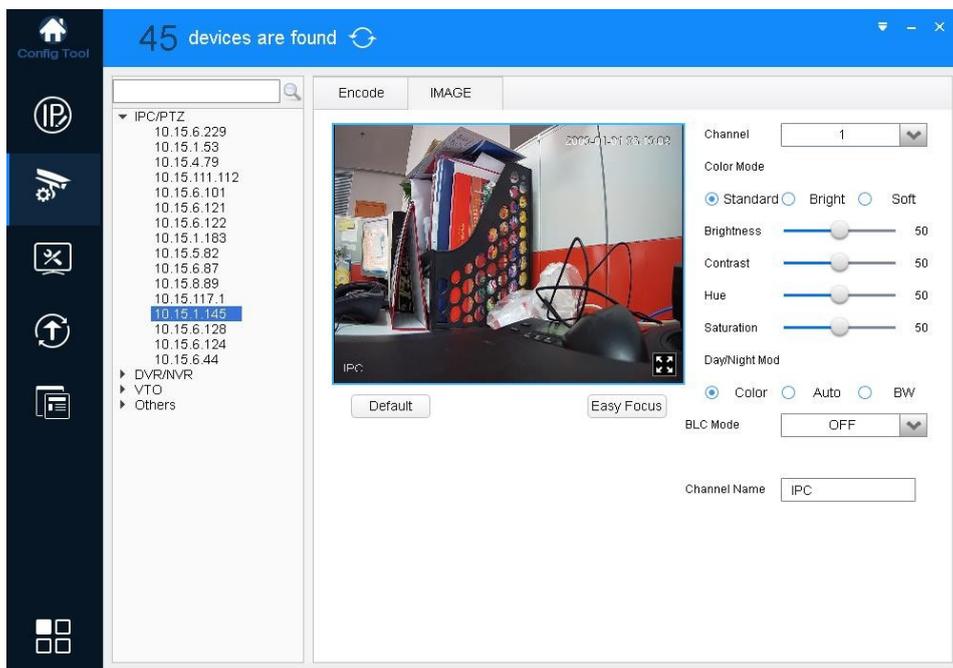


図 3- 8

Step 4. ビューのプレビューが表示されないうちに、チャンネルと色を設定します。図 3-3 を参照してください。

パラメーター	注意
	<ul style="list-style-type: none"> ● ウィンドウが通常のサイズの場合は、ビデオウィンドウ  をクリックしてフルスクリーンで表示します。
チャンネル	監視するチャンネルを選択します。
Color Mode	プリセット 3 つのモード（標準、明るい、ソフト）

輝度	全体的な明るさを調整するために使用します。 画像が明るい場合や暗い場合は、この値を調整します。画像全体の明るさが変わります。値が大きくなると、画像が明るくなります。 範囲：0～100。推奨値は40～60です。デフォルトは50です。
コントラスト	全体のコントラストを調整するために使用します。 画像のコントラストを調整できます

	画像全体のコントラストが変わります。値が高いほど、明るいと暗い、の違いがより明らかです。 範囲：0～100。推奨値は40～60です。デフォルトは50です。
色相	画像の色合いを調整します。
Saturation	Saturation を調整します。
BLC Mode	<ul style="list-style-type: none"> ● オフ：BLCモードを終了します。 ● BLC：暗い画像で本体の明るさを上げます。 ● WDR：画像の明るい比較が強い場合、画像の強い光と弱い光を調整し、イメージングモデルのダイナミックレンジを広げます。 ● HLC：ストリングライトとバランスライトを減らします。
Day/Night Mode	ビデオをカラー、白黒、または自動モードに設定します。
イージーフォーカス	フォーカス調整を支援する。
Default	明るさ、コントラスト、色相、彩度のデフォルト値を復元します。
ズームイン	マウスホイールで画像を拡大します。
元画像	画像を拡大した後、マウスを右クリックすると元の画像表示に移ります。

図 3- 3

Step 5. イージーフォーカスの設定

- 1) Easy Focus をクリックします。図 3-9 を参照してください。

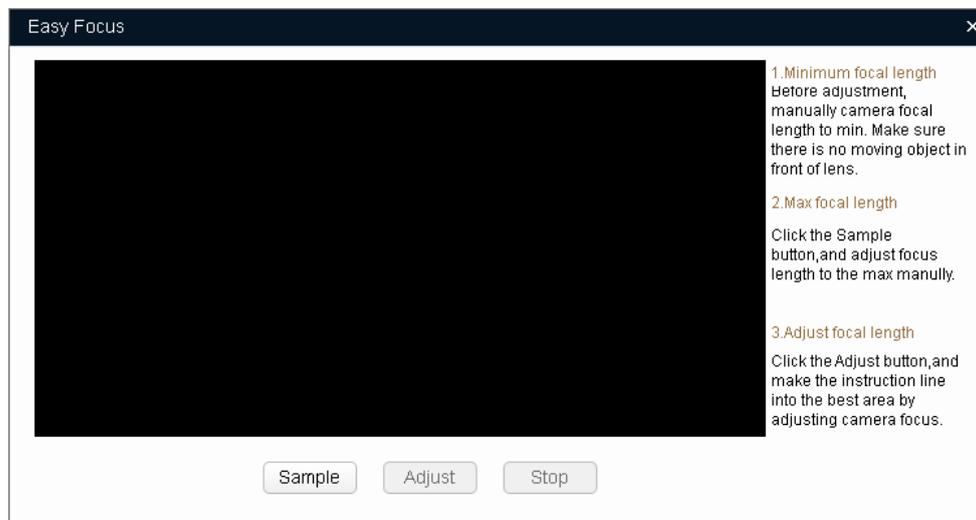


図 3- 9

- 2) 右のガイドに従ってサンプルを開始します（図 3-10 を参照）。



図 3- 10

画像が明瞭になるまで調整します。



図 3- 11

注意:

赤い線は、現在の画像の定義値です。緑の線は、フォーカスの変更分から最大の定義値です。

6. 3 テンプレートのロード

テンプレートをインポートすることで、バッチデバイス符号化パラメータとビデオパラメータを変更することができます。

ステップ 1.  をクリックして設定インターフェースを表示し、図 3-12 を参照してください。

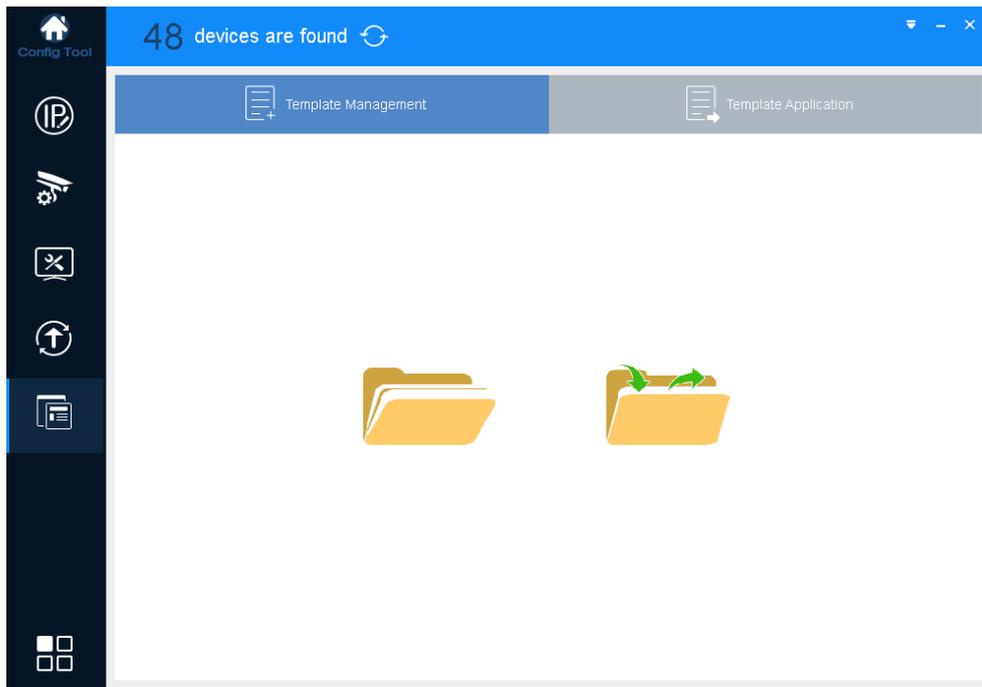


図 3- 12

Step 2. ロードテンプレートは、図 3-13 を参照してください。

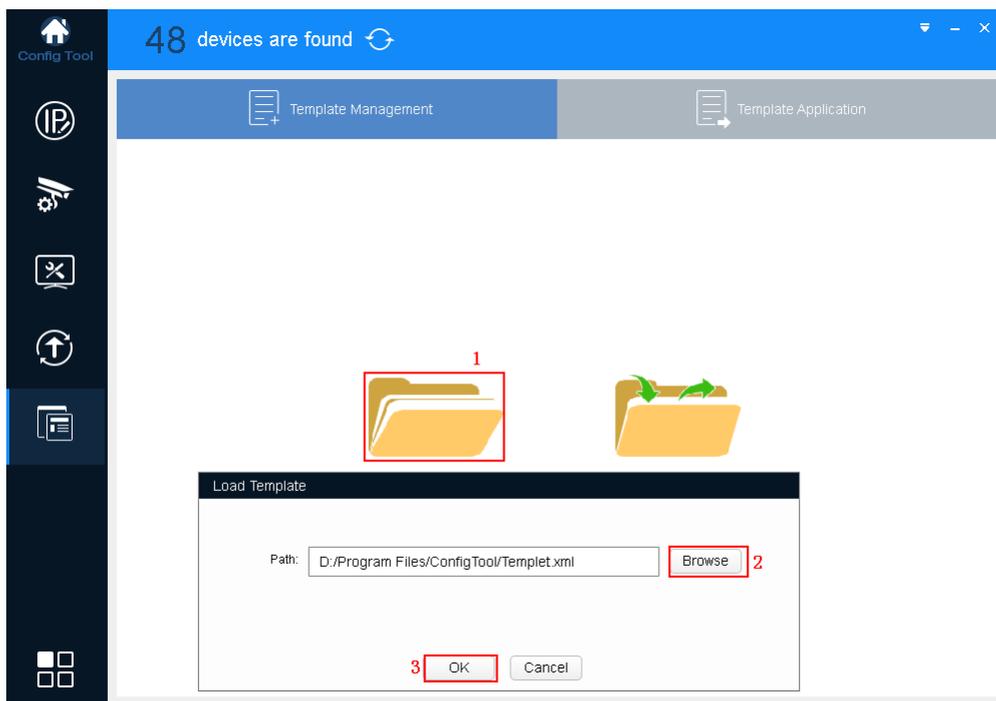


図 3- 13

1.  をクリックしてシステムは、テンプレートのロードボックスをポップアップします。
2. 開くをクリックし、テンプレートを選択します。
3. OK をクリックします。

注意:

- テンプレートをロードする前に、テンプレートファイルが存在します。
- テンプレートファイルがない場合は、をクリック  してテンプレートを選択してください。

Step 3. テンプレートパラメータを確認して変更します（図 3- 14 を参照）。

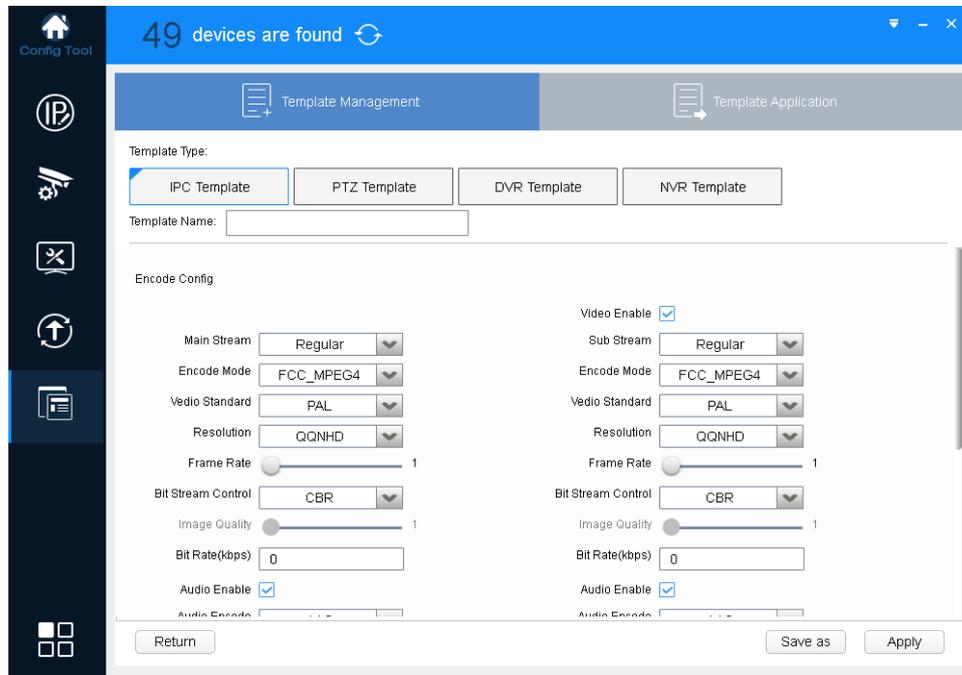


図 3- 14

Step 4. Apply をクリックすると、デバイス選択インターフェースが表示されます（図 3- 15 を参照）。

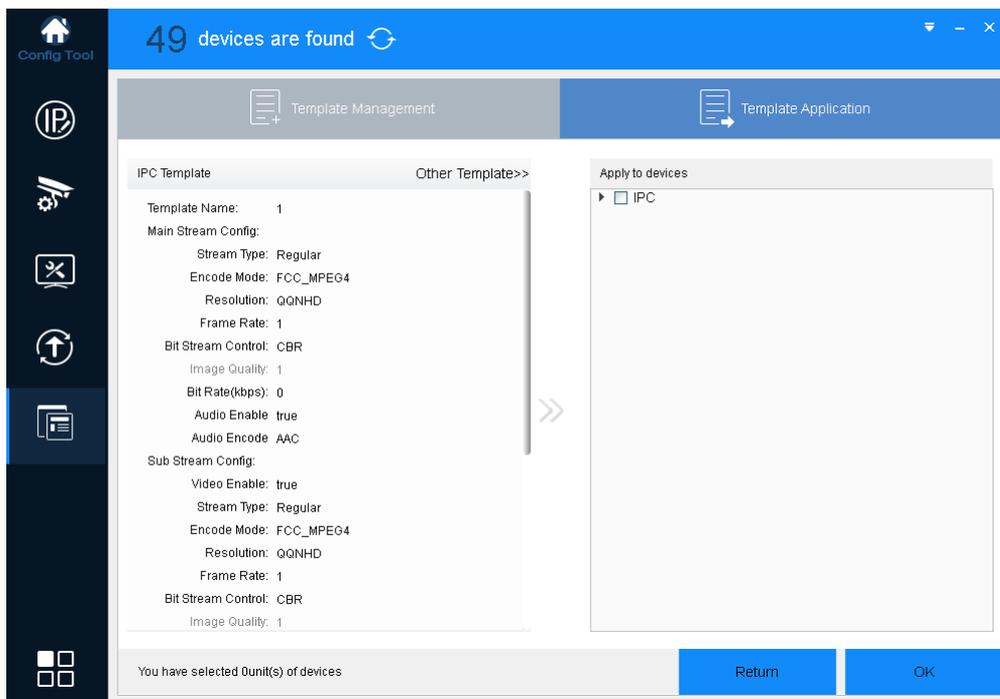


図 3- 15

Step 5. 変更するエンコードパラメータとビデオパラメータを選択し、[OK]をクリックします。

7. 2 再起動

7. 2. 1 自動再起動

自動再起動は、設定した時間内にデバイスを再起動することです。

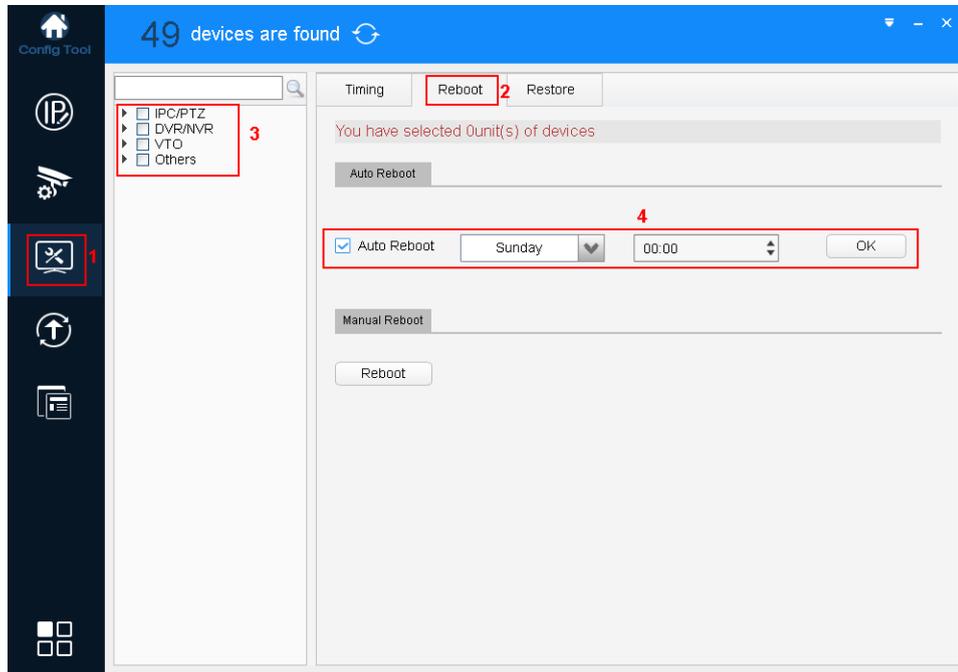


図 3- 17

Step 1.  をクリックしてシステム構成インターフェースを表示します。

Step 2. [Reboot]タブをクリックすると、システムに再起動インターフェースが表示されます。

Step 3. デバイスを選択します。

注意:

複数のデバイスを選択できます。複数のデバイスを選択すると、デバイスを自動再起動するようにバッチ設定できます。

Step 4. 自動再起動にチェックを入れ、日付と時刻を設定し、[OK]をクリックします。

注意: 再起動すると操作が中断しますので注意してください。

7. 2. 2 手動再起動

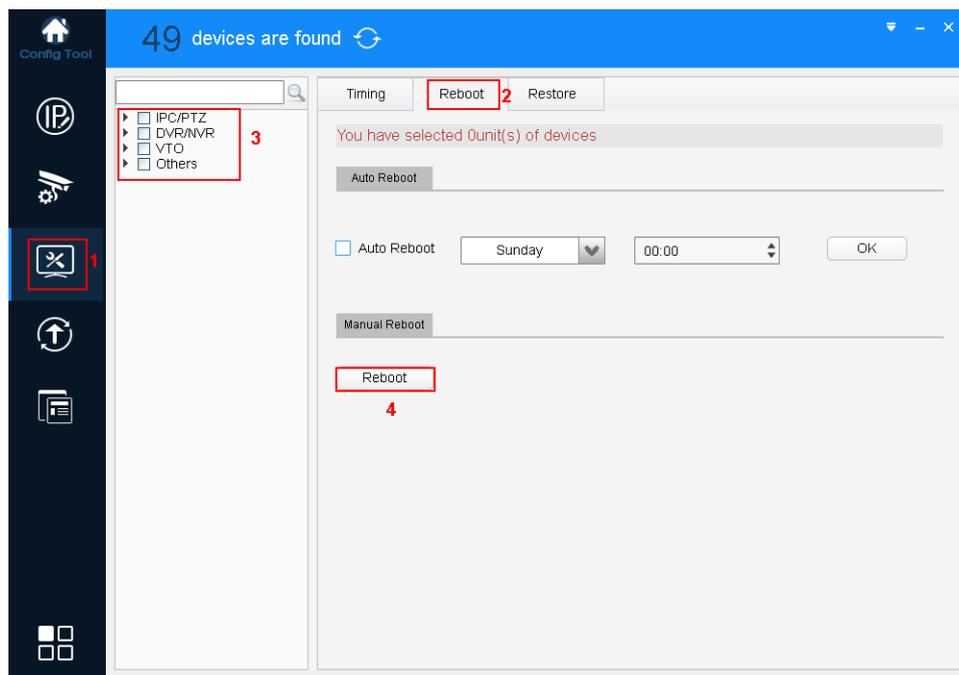


図 3- 18

Step 1.  をクリックしてシステム構成インターフェースを表示します。

Step 2. [Reboot]タブをクリックすると、システムに再起動インターフェースが表示されます。

Step 3. デバイスを選択します。

注意:

複数のデバイスを選択できます。複数のデバイスを選択すると、デバイスを一括して再起動できます。

Step 4. Reboot をクリックします。

注意: 再起動すると操作が中断しますので注意してください。

7. 2. 3 Default

デフォルトの機能は、デバイスの一般設定、エンコード設定、レコード設定、シリアル設定、アラーム設定、ビデオ検出およびビデオ制御を復元することです。

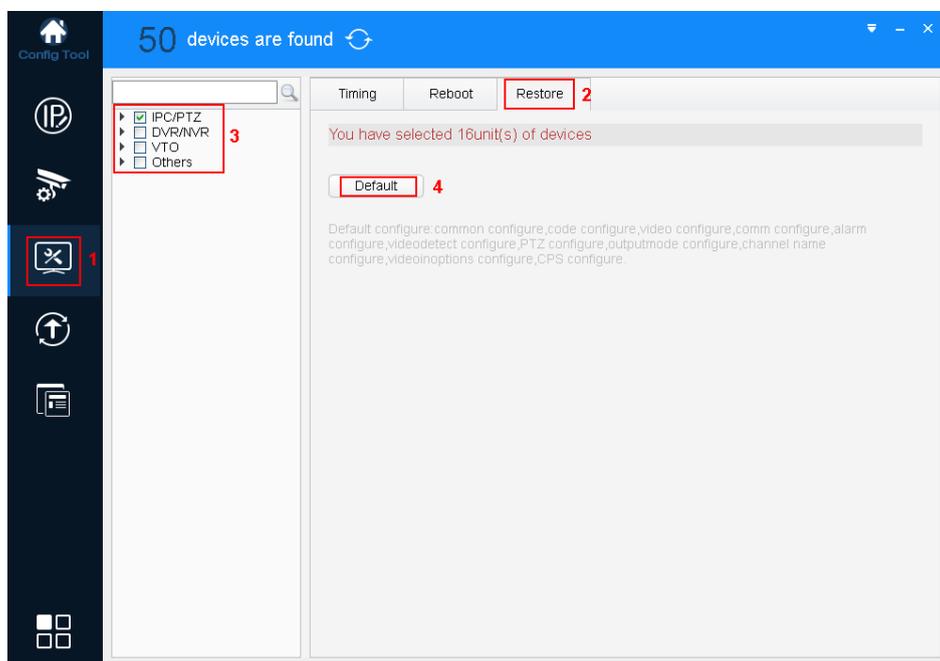


図 3- 19

Step 1.  システム構成インターフェースを示します。

Step 2. 「リストア」タブをクリックし、「復元インターフェース」を表示します。

Step 3. デバイスを選択します。

注意:

複数のデバイスを選択できます。複数のデバイスを選択すると、デバイスをバッチ復元できます。

Step 4. 「デフォルト」をクリックします。

8 アップグレードデバイス

ConfigTool は、1 つのデバイスのアップグレードと複数のデバイスのアップグレードをサポートします。

8. 1 シングルアップグレード

Step 1.  をクリックしてアップグレードインターフェースを表示します（図 3-20 を参照）。

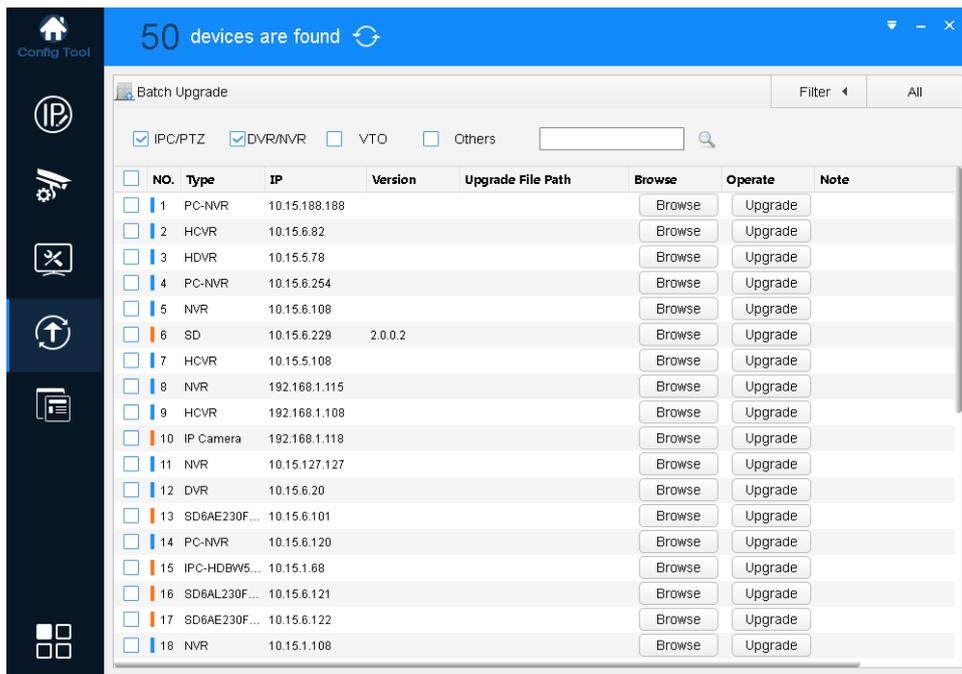


図 3- 20

Step 2. アップグレードするデバイスをクリックし、アップグレードファイルを選択します（図 3- 21 を参照）。

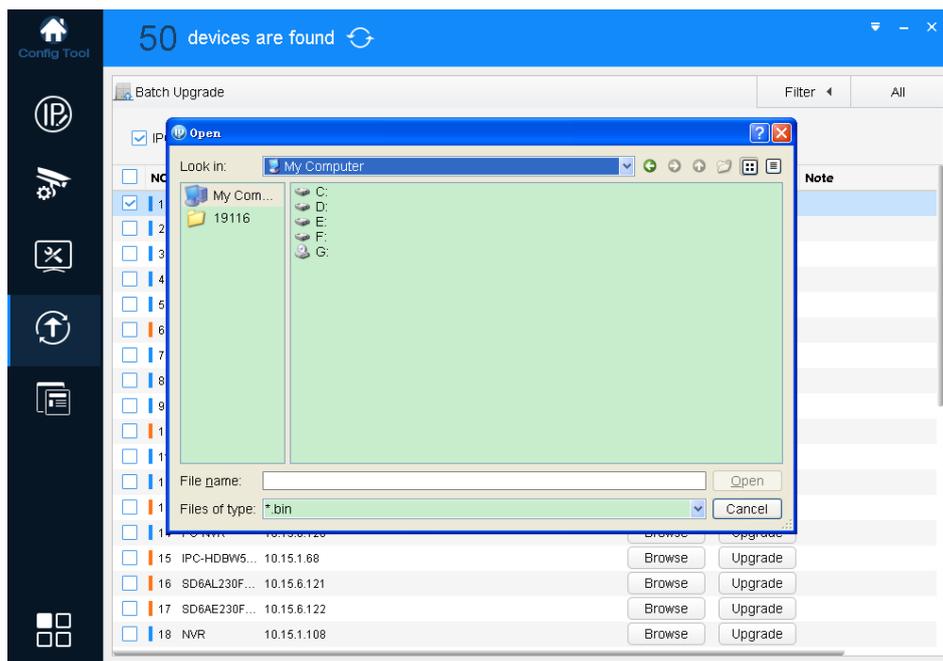


図 3- 21

Step 3. アップグレードをクリックすると、システムがアップグレードを開始します（図 3- 22 を参照）。

アップグレードが完了すると、デバイスは自動的に再起動します。

注意:

アップグレードプロセス中にデバイスがオフラインになると、インターフェースのアップグレード時に ConfigTool が停止し、デバイスが再びオンラインになるとアップグレードが続行されます。

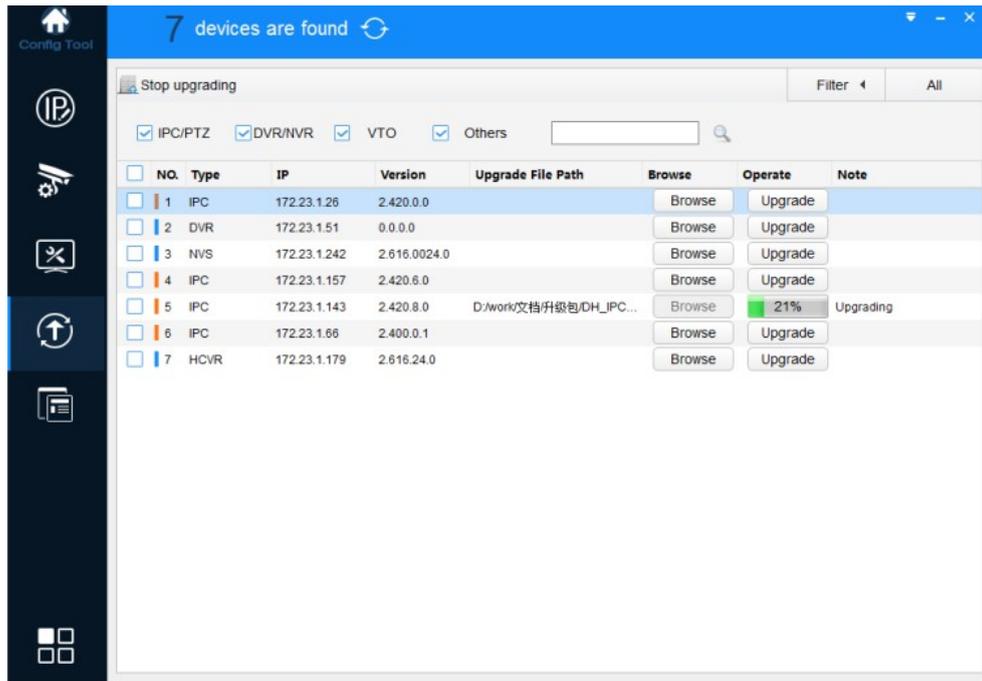


図 3- 22

8. 2 バッチアップグレード

Step 1.  をクリックするとシステムはアップグレードインターフェイスを示します（図 3-20 を参照）

Step 2. アップグレードするデバイスを確認します（図 3- 23 を参照）。

注意：

選択するすべてのデバイスを同じバージョンのソフトウェアにアップグレードする必要があります。

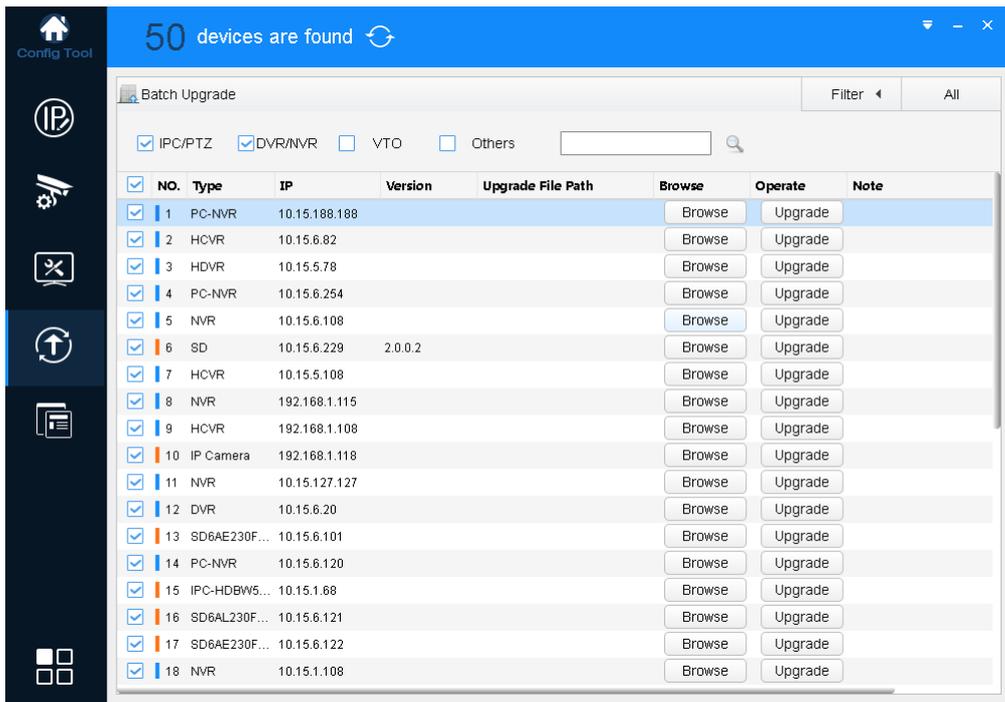
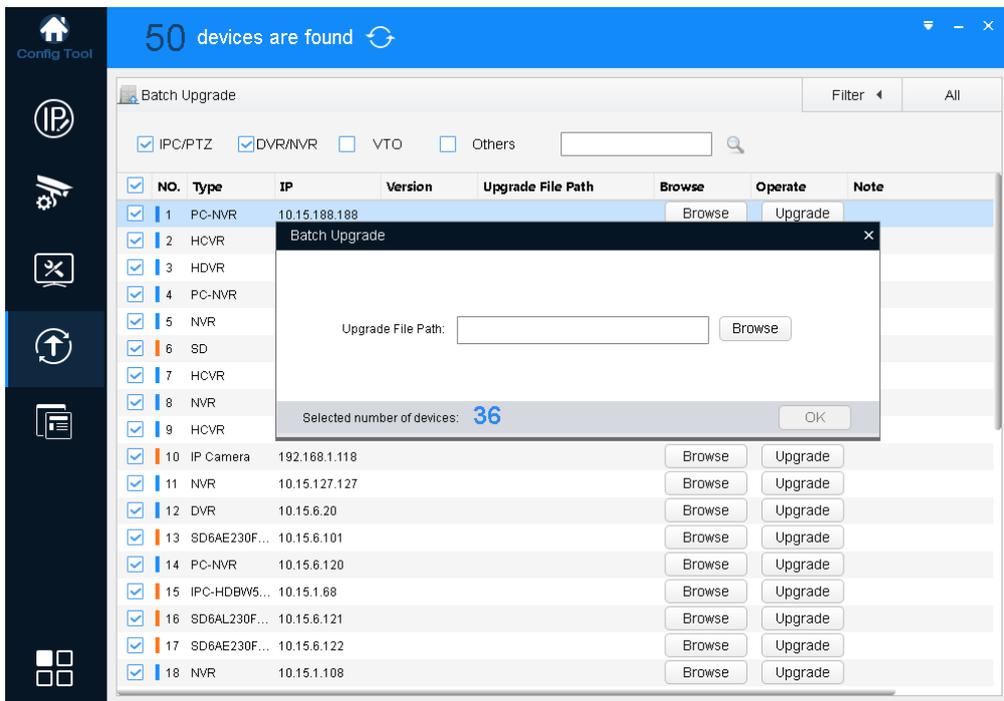


図 3- 23

Step 3. バッチアップグレードをクリックすると、バッチアップグレードボックスが表示されます（図 3- 24 を参照）。



Step 4. [Browse]をクリックし、ファイルを選択します（図 3- 25 を参照）。

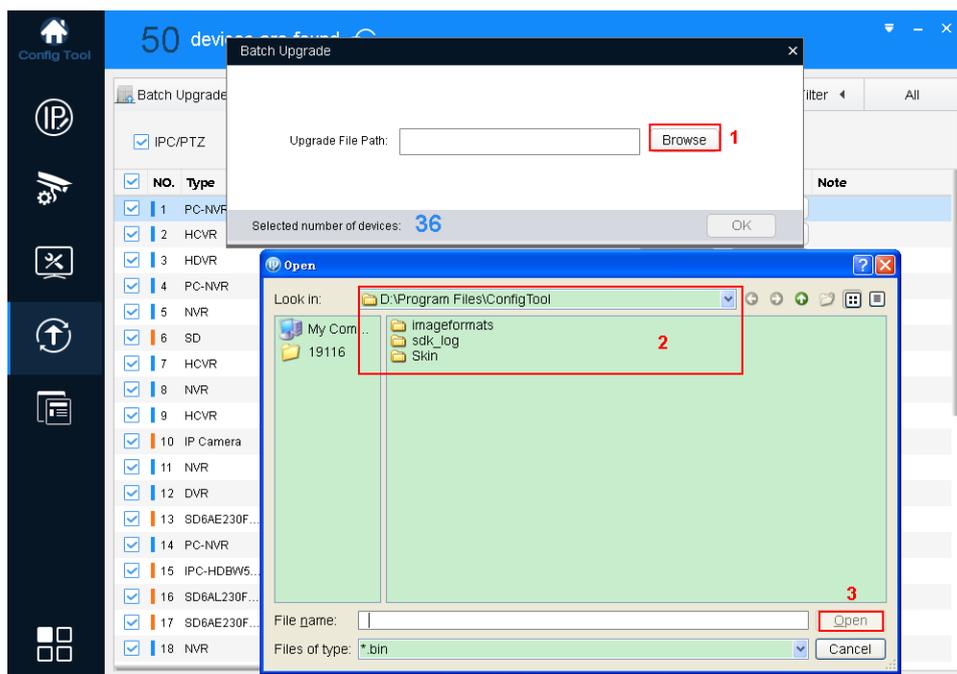


図 3- 25

Step 5. [OK]をクリックすると、システムのアップグレードが開始されます。

注意:

アップグレードプロセス中にデバイスがオフラインになると、インターフェースのアップグレード時に ConfigTool が停止し、デバイスが再びオンラインになるとアップグレードが続行されます。

注意:

- このマニュアルは参考用です。バージョンによってインターフェースに違いがあります。
- ここに記載されているすべてのデザインおよびソフトウェアは、事前の通知なしに変更されることがあります。
- すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。
- 詳細については、当社の Web サイトを参照するか、サービスエンジニアにお問い合わせください。